

伝統技法「三ツ緒伐り」と森林文化を学ぶ研修会が開催されます

県立森林文化アカデミーの学生が、中津川市川上（かわうえ）地内の市有林で「三ツ緒伐り」という伝統伐採技術を学びます。

■日時

令和4年4月20日（水曜日）10時00分～12時00分 雨天中止

※取材を希望される場合は、19日（火）までに下記担当者へご連絡願います。

■場所

中津川市川上地内 市有林（中津川市川上1056番41付近）

【集合場所】夕森公園キャンプ場管理棟（中津川市川上1057-4）

■参加者

裏木曾三ツ伐り保存会 5人程度

県立森林文化アカデミー エンジニア科2年生・クリエイター科2年生 合計20人程度

■内容等

「裏木曾三ツ伐り保存会（会長 早川 正人 氏）」の会員が、三ツ緒伐りにより、樹齢約100年の東濃桧1本を伐り倒します。

■三ツ緒伐りの概要

「三ツ緒伐り」は、伊勢神宮の式年遷宮の御用材の伐採などで披露される、木の幹に三方向から斧を入れて伐り倒す技法です。

■岐阜県立森林文化アカデミーとの協定

岐阜県立森林文化アカデミーと中津川市は、連携協定を締結し、「中津川市森の担い手育成構想」に沿って、学生の研修の受け入れや市内の林業グループが取り組む森林学習等への講師派遣などを相互に行い、森の担い手を育成することで連携協力していきます。



お問い合わせ先

農林部 林業振興課 担当者：伊藤

電話：0573-66-1111（内線245）